

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：副首都推進局 企画担当】

| | |
|--------------------|---|
| 議 題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日 時 | 令和2年8月6日(木) 11:00 ～ 12:00 |
| 場 所 | 大阪市役所 会議室 |
| 出 席 者 | (特別顧問・特別参与): 赤井特別顧問 (職員等): 副首都推進局理事、 副首都推進局総務・企画担当部長、 企画担当課長代理 |
| 論 点 | ○特別区制度（いわゆる「大阪都構想」）の意義・効果について |
| 主 な 意 見 | ○府と市の再編で、非効率な行政運営が解消され、効率化することについて住民理解を深めることがポイント。 ○保健所、危機管理、小中高校など、具体的に行政サービスがどう変わるのかを説明することが、住民理解につながるのではないかと考えている。 ○経済効果の報告書については、一定の仮定を置いて整理をすれば、調査結果のような結論となることは妥当、といえるだろうと考えている。 |
| 結 論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説 明 等 資 料 | ○住民理解促進のための意見交換の開催 ○特別区制度（いわゆる「大阪都構想」）の意義・効果に関する広報資料（概要版） ○「大都市制度（総合区設置及び特別区設置）の経済効果に関する調査検討業務」の調査結果に係る報告書 https://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/page/0000441469.html |
| 備 考 | |
| 関 係 所 属 (部 課) | 当該打ち合わせは、インターネットを通じたテレビ会議システムを活用して開催 |